

第14回 独立型社会福祉士全国実践研究集会

修正後

「地域共生社会の実現に求められるソーシャルワークの機能～独立型社会福祉士に期待すること～」

開催目的

制度が対象としない生活課題や複合的な課題を抱える世帯が広がるなか、国において、地域共生社会の実現に向けた「包括的な相談支援体制」や「住民主体の地域課題解決体制」の構築の重要性が打ち出されています。これら2つの体制構築を推進するにあたって、ソーシャルワークの機能が発揮されていることが重要とされており、ソーシャルワーク専門職である社会福祉士がその機能を発揮することが期待されています。

そして、「地域を基盤として独立した立場でソーシャルワークを実践する者」である独立型社会福祉士についても、ソーシャルワークの「質」の向上が益々求められることとなり、地域共生社会の実現に向けて、今後その機能を発揮することが地域から求められることとなります。このような状況をふまえ、本会では「地域共生社会の実現に求められるソーシャルワークの機能～独立型社会福祉士に期待すること～」をテーマに独立型社会福祉士全国実践研究集会を開催します。

1. 開催日：2017年11月25日（土）～11月26日（日）
2. 会場：関西大学 堺キャンパス A棟5階SA501（大阪府堺市堺区香ヶ丘町1丁目11番1号）
3. プログラム（予定）

日時		内容
11月25日	13:00～13:15	オリエンテーション、開会挨拶
	13:15～14:25 (70分) 第1部:対談	テーマ：「地域共生社会の実現に向けてわれわれは何をすべきか」 話題提供：中島 康晴 氏（日本社会福祉士会 副会長） 鹿嶋 隆志 氏（独立型社会福祉士委員会 委員長）
	14:25～14:40 (15分)	休憩
	14:40～18:00 (200分) 第2部:シンポジウム	テーマ：「地域共生社会の実現に求められるソーシャルワーク機能～独立型社会福祉士に期待される役割～」 コーディネーター：小川 幸裕 氏（弘前学院大学 准教授） シンポジスト：古山 明美 氏（えふ社会福祉士事務所／北海道） 高田 美保 氏（一般社団法人社会福祉士事務所にじみる／栃木） 松谷 恵子 氏（まつたに社会福祉士事務所／広島）
	18:15～20:15 (120分)	懇親会（希望者のみ）
11月26日	9:00～9:30 (8:30～) 第3部:活動報告 (30分)	テーマ：「都道府県社会福祉士会における独立型社会福祉士の活動」 報告：一般社団法人兵庫県社会福祉士会
	9:30～11:50 第4部:実践報告 (140分)	座長：池田 和枝 氏（ソーシャルサポートいけだ） 報告者：田中 弘子 氏（青い鳥社会福祉士事務所／鹿児島／認定社会福祉士） 井谷 礼 氏（有限会社 ウェルネット21／三重／認定社会福祉士） 鹿内 葵 氏（一般社団法人権利擁護あおい森ねっと／青森）
	11:50～12:00	閉会挨拶

4. 研修単位：本研究集会は、生涯研修独自の研修・実績（①社会福祉士が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修）の7時間となります。
※本研究集会は、独立型社会福祉士名簿登録更新要件である独立型社会福祉士に関する研修です（対象：2016年4月1日以降独立型社会福祉士名簿登録された方）。
5. 主催：公益社団法人 日本社会福祉士会（所管：独立型社会福祉士委員会）